

こんにちは! 南部町立図書館です

雑誌の顔ぶれが一部 新しくなりました!

様々な年代の方に広くご利用いただけるよう、購読雑誌を見直し、新年度から新しい雑誌を一部入れ替えました。



雑誌は最新号を除くバックナンバーの貸出ができます。是非ご利用ください。

4月23日は「子ども読書の日」です

この日は、子どもの読書活動についての関心と理解を深め、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために設けられました。4/23～5/12は「こどもの読書週間」でもあります。図書館ではアンデルセンの特集をします。お楽しみに!

今月生まれの文学者

金子みすゞ

明治36年(1903)4月11日生まれ

「わたしと小鳥とすずと」などの詩で知られる詩人金子みすゞ(本名 金子テル)は、今から約100年前に現在の山口県長門市で生まれました。26歳の若さで亡くなりましたが、書き残した詩は現在まで読み継がれてきました。この春は金子みすゞの詩を味わってみませんか?



図書館には大人から子ども向きまでの金子みすゞの詩集や、その人生を紹介した本があります。



新しく入った本

～ご紹介はほんの一部です～

小説



『クジラの彼』 有川 浩

合コンで知り合った彼は国の重要機密にかかわるお仕事。次に会える予定は完全未定。特殊で切ない遠距離恋愛を描いた表題作『クジラの彼』ほか、有川ワールド満載の短編集。

- 『忍びの女』(上・下)
- 『終らない旅』
- 『老醜の記』
- 『ガリレオの小部屋』
- 『楊家将』(上・下)
- 『お縫い子テルミー』
- 『世間の辻』(公事宿事件書留帳)
- 『14歳』
- 『四文字の殺意』
- 『小説のだめカンタービレ』
- 『些末なおもいで』
- 『千里眼The Start』
- 『決戦川中島』
- 『ドアD』
- 『無銭優雅』

- 池波正太郎
- 小田 実
- 勝目 梓
- 香納 諒一
- 北方 謙三
- 栗田 有起
- 澤田ふじ子
- 千原ジュニア
- 夏樹 静子
- 二ノ宮知子 原作
- 埜田 杏
- 松岡 圭祐
- 松本 清張
- 山田 悠介
- 山田 詠美

その他文学

- 『司馬遼太郎と寺社を歩く』 司馬遼太郎
- 『ももこの21世紀日記N'06』 さくらももこ
- 『いまを生きる言葉「森のイスキア」より』 佐藤 初女
- 『楽老抄 II』 田辺 聖子
- 『むかつく二人』 三谷幸喜・清水ミチコ
- 『風姿恋伝』 唯川 恵
- 『真贋』 吉本 隆明
- 『空を引き寄せる石』 蜂飼 耳
- 『私のスフレ』 林 真理子

その他

- 『スピリチュアルにハマる人、ハマらない人』 香山 リカ
- 『この顔でよかった』 藤井 輝明
- 『小泉官邸秘録』 飯島 勲
- 『下流志向』 内田 樹
- 『日本人のしきたり』 飯倉 晴武
- 『インテリジェンス武器なき戦争』 手嶋 龍一
- 『不都合な真実』 アル・ゴア
- 『草づくし』 白洲 正子
- 『コレステロールを下げる生活読本』 渡辺 孝
- 『55㎡の暮らし替え』 大原 照子
- 『自動車のしくみ』 水木新平 監修
- 『手で編む可愛い布ぞうり』 小石 正子
- 『となりの国のスープとごはん』 ウー・ウェン/李映林
- 『私たちのお弁当』 クウネルお弁当隊 編
- 『松居一代の超(スーパー)整理・収納術』 松居 一代
- 『小さな庭で楽しむ人気の花木・庭木育て方と剪定のコツ』 主婦の友社編
- 『はじめての写経』(NHK趣味悠々) ひろさちや・三藤観映 講師
- 『朝日新聞報道写真2007』 朝日新聞社編
- 『あたりまえだけどなかなかできない仕事のルール』 浜田 直太

児童書



『天と地の守り人 第三部』 上橋 菜穂子

10年続いた守り人シリーズ最終章。過酷な運命をまっすぐに生きる女用心棒バルサと皇太子チャグムの物語、ここに感動の完結!

- 『気象がわかる絵事典』 日本気象協会 監修
- 『アカメアマガエル』(いきもの写真絵本館) ジョイ・カウリー
- 『野球の大常識』 鈴木英夫 監修
- 『宮本輝』(はじめての文学) 宮本 輝
- 『なまえをみてちょうだい』 あまんきみこ
- 『風の館の物語 1』 あさのあつこ

絵本

- 『たまごにいちゃん』 あきやまただし
- 『ニューワと九とうの水牛』 小野かおる
- 『コッケモーモー!』 ジュリエット・ダラス=コンテ
- 『となりのイカン』 中山 千夏
- 『見えなくてもだいじょうぶ?』 フランツ=ヨーゼフ・ファイニク
- 『ぞうのオリバー』 シド・ホフ

5月の休館日

3・4・5・7・14・21・28・31